

研究課題名	妊娠に伴う静脈血栓塞栓症に対する治療、 後ろ向きコホート研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院 循環器科
研究責任者	所属 循環器科 氏名 原 信博
研究期間	(西暦) 2017 年 7 月 ~ 2017 年 9 月
研究の意義・目的	周産期は①血液凝固能の亢進，線溶能低下，血小板活性化，②女性ホルモンの静脈平滑筋弛緩作用，③増大した妊娠子宮による腸骨静脈，下大静脈の圧迫，④分娩，帝王切開術による子宮，骨盤内静脈の損傷および術後の臥床による血液うっ滞などの理由で深部静脈血栓症が生じやすくなっている。比較的まれな病態であるが、女性および妊娠の結果にあたる影響は甚大である。しかし、発生頻度が多くないため治療経過の報告が少なく、当院での治療成績を検討することで、今後の安全な周産期管理を検討する。
研究の方法 (対象期間含む)	2004年から2016年まで間に、出産前に新規に深部静脈血栓症と診断され、当院で治療した連続11例を対象とした後ろ向き観察研究。通常の診療範囲で行っている。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①個人情報保護法の趣旨に沿って個人情報を取り扱う。個人情報を記載した資料(書類)は、管理責任者(調査実施責任者および担当者)の適切な管理の下、第三者からの不正アクセス、第三者への漏えい防止および紛失等その他の安全管理を厳重に行う。登録される臨床データに患者の個人情報は含まない形で保存し、匿名化が維持される。解析に使用するPCは院外に持ち出さない。 ②患者の臨床情報として、診断名、採血データ(Hb, Dダイマーなど)、治療経過および治療結果、治療方法(抗凝固薬種類、量、治療期間、下大静脈フィルター使用の成績)などを収集 ③武蔵野赤十字病院 循環器科 原信博 個人のみ ④武蔵野赤十字病院 循環器科 原信博
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 原 信博  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525